

⑤ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

いわさきファームが肥育するブランド和牛「白老牛」の生産性向上のためのクラウド型肥育管理システムの開発・販売

クラウドを活用した新システムの開発により、畜産農業の生産性向上や省力化に貢献し、一次産業の高齢化や労働力人口の減少に対応する。

➤ 連携体

農林漁業者 (同)いわさきファーム(法人番号 3430003005818)(農業)

システムの現場試験・効果検証、畜産農業知識の提供。

中小企業者 (有)阿吡(法人番号 2430002060996)(その他の卸売業)

畜産農業者のニーズに応じた畜産農業の生産性向上や省力化に貢献するシステムの開発、販売。

連携参加者 (株)ファムライク(法人番号 2430001052359)(情報サービス業)

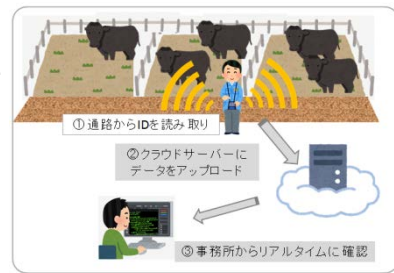
本連携事業におけるシステム開発を支援。

サポート機関等 (独)中小企業基盤整備機構北海道本部(法人番号 2010405004147)

➤ 連携の経緯

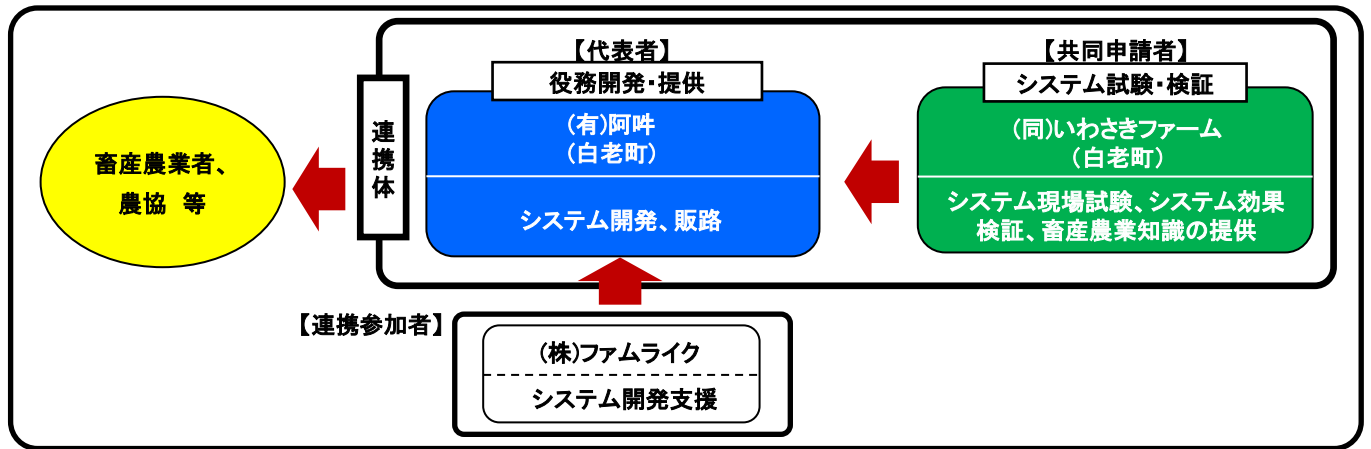
(有)阿吡は家畜の飼料設計コンサルタント、飼料販売を営んでいるが、畜産業の高齢化、担い手不足による顧客減少に対応するため、畜産業の効率化、事業継続に寄与する新サービスの開発を模索。(同)いわさきファームは増頭に伴い牛の個体管理が煩雑になった結果、事故牛(死亡・異常の発見の遅れ等)が発生し、収益圧迫要因となっていた。そこで両者の課題を共有した結果、牛の個体管理をシステム化する連携事業を実施することとなった。

(システムイメージ)



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(有)阿吡は、同社が有する畜産農業のコンサルタント実務能力を活かし、生年月日、性別、治療歴等の牛の個体管理情報をクラウド上で一括管理でき、小規模肥育農家でも導入可能な安価な仕組みのシステムを開発。(同)いわさきファームの牧場にて、システムの現場試験、効果検証を実施。開発したシステムは、(有)阿吡が有する畜産農業者とのネットワーク等を通じて販路開拓を行っていく。



➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で約1,154万円の売上高増加、生産性の向上。

肥育管理システムの活用による生産性の向上。

中小企業者 5年で約3,000万円の売上高増加、新規取組による経営の向上。

クラウドを活用した一次産業の労働力対策に貢献する新サービスの展開による販路拡大。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : (有)阿吡
TEL : 090-5225-1504
E-mail : auniwai@gmail.com

所在地 : 北海道白老郡白老町字社台271-44
FAX : 0155-56-5407
ホームページ : —